

子ども・子育て支援に関するニーズ調査 (就学前児童保護者用)

<アンケート調査へのご協力をお願い>

日頃から町行政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

鬼北町では、「鬼北町子ども・子育て支援事業計画」に基づき、さまざまな子育て支援施策に取り組んでいます。

今回、2025年度(令和7年度)からの次期計画に向けた基礎資料とするため、町民の皆さまの子育て状況や子ども・子育てに関するご要望・ご意見などを把握するアンケート調査を就学前児童のお子さまがいらっしゃる世帯を対象に実施いたします。

皆さまのご意見が、大変重要な資料となりますので、ご多忙のところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

2024(令和6)年8月
鬼北町長 兵頭 誠亀

～ご記入にあたって～

1. アンケートには、お子さんの保護者の方がご記入ください。
2. アンケートには、お名前を書いていただく必要はありません。
率直なご意見・ご要望をご記入ください。
3. それぞれの設問について、当てはまる番号に○をつけてください。
4. お手数ですが、ご記入いただいた調査用紙は、**2024(令和6)年8月30日(金)まで**に担任の先生に提出してください。
5. ご回答いただいた内容は、すべて統計的に処理し、調査目的以外に使用することはありません。

本調査はインターネットでの回答も可能です

●スマートフォンで回答する場合

右の二次元コードを読み取り、回答画面を開いてください。

●パソコンで回答する場合

以下のURLより回答画面を開いてください。



https://apply.e-tumo.jp/town-kihoku-ehime-u/offer/offerList_detail?tempSeq=4966

※インターネットでご回答いただいた方は、紙の調査票を提出していただく必要はありません。

【問い合わせ先】 鬼北町 町民生活課 福祉係
電 話 0895-45-1111 (代表)
メール choumin@town.kihoku.ehime.jp

お子さんとご家族の状況についてうかがいます

問1 お住いの小学校区はどちらですか。(〇は1つ)

- | | | |
|---------|---------|---------|
| 1. 近永地区 | 2. 好藤地区 | 3. 愛治地区 |
| 4. 三島地区 | 5. 泉地区 | 6. 日吉地区 |

問2 就学前(0～5歳)のお子さんは何人いますか。年齢別に人数を()内に数字でご記入ください。
※年齢は、2024(令和6)年4月1日現在でご回答ください

0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
()人	()人	()人	()人	()人	()人

問3 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。
(〇は1つ)

- | | | |
|-------|-------|-----------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他() |
|-------|-------|-----------|

問4 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(〇は1つ)

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者はいない |
|-----------|------------|

問5 お子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(〇は1つ)

- | | | | | |
|----------|---------|---------|----------|-----------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 | 4. 主に祖父母 | 5. その他() |
|----------|---------|---------|----------|-----------|

問6 お子さんの子育て(教育を含む)に、影響すると思われる環境についてお答えください。
(〇はいくつでも)

- | | | | |
|-------------|--------|----------------|-----------|
| 1. 家庭 | 2. 地域 | 3. 保育施設(保育所など) | 4. 認定こども園 |
| 5. 障がい児支援施設 | 6. 習い事 | 7. その他() | |

問7 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(〇は1つ)

- | | | | | |
|------------------------------------|--|--|--|--|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる | | | | |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる | | | | |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる | | | | |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる | | | | |
| 5. いずれもない | | | | |

問7-1 問7で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。

祖父母などの親族にお子さんをみてもらううえで、心配なことや不安なことについてお答えください。
(○はいくつでも)

1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
 2. 祖父母等の親族の身体的負担があり心配である
 3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担があり心配である
 4. 祖父母等の親族に経済的な負担をかけることが心配である
 5. 自分の子どものことで、負担をかけていることが気になる
 6. 子どもの教育や発達にとってふさわしいかわり方・環境であるか気になる
 7. その他
- ()

問7-2 問7で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。

友人・知人にお子さんをみてもらううえで、心配なことや不安なことについてお答えください。
(○はいくつでも)

1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
 2. 友人・知人の身体的負担があり心配である
 3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担があり心配である
 4. 友人・知人に経済的な負担をかけることが心配である
 5. 自分の子どものことで、負担をかけていることが気になる
 6. 子どもの教育や発達にとってふさわしいかわり方・環境であるか気になる
 7. その他
- ()

問8 お子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人（場所）はありますか。
(○は1つ)

- | | |
|----------|-----------|
| 1. いる／ある | 2. いない／ない |
|----------|-----------|

問8-1 問8で「1」（いる／ある）に○をつけた方にうかがいます。

お子さんの子育て（教育を含む）に関する相談先は誰（どこ）ですか。(○はいくつでも)

- | | | | |
|-----------------------------|-----------------------------|-------------------|---------|
| 1. 家族 | 2. 祖父母等の親族 | 3. 友人や知人 | 4. 近所の人 |
| 5. 子育て支援センターゆめぽっけ | 6. こども家庭センターおにっこ | | |
| 7. 障がい児支援施設（放課後等児童デイサービスなど） | 8. 保育士など | | |
| 9. 民生委員・児童委員 | 10. かかりつけの医師 | 11. 鬼北町の子育て関連担当窓口 | |
| 12. NPOなど民間の運営する相談窓口 | 13. インターネット上の総合掲示板やSNSの相談窓口 | | |
| 14. その他 () | | | |

お子さんの保護者（母親）の就労状況についてうかがいます

問9 **母親**の就労状況（自営業、家族従事者含む。）についてうかがいます。

母親の就労状況は次のどれですか。（○は1つ）

1. フルタイムで就労	⇒ 問9-1、問9-2へ
2. フルタイムで就労しているが、産休、育休、介護休業中	⇒ 問9-1、問9-2へ
3. パートタイム、アルバイト等で就労	⇒ 問9-1～問9-3へ
4. パートタイム、アルバイト等で就労しているが、産休、育休、介護休業中	⇒ 問9-1～問9-3へ
5. 以前は働いていたが、現在は就労していない	⇒ 問9-4へ
6. これまで就労したことがない	⇒ 問9-4へ

問9-1 問9で「1～4」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む。）」を（ ）内に数字でご記入ください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

①1週当たり （ ）日 ②1日当たり （ ）時間

問9-2 家を出る時刻と帰宅時刻を（ ）内に数字でご記入ください。時刻が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

※時刻は必ず24時間制でご記入ください。（例）午前7時 ⇒ 7時、午後6時 ⇒ 18時

※7時30分など30分を超える時間は切り上げて8時、18時15分など30分未満の時間は切り下げて18時としてお答えください。

翌日午前1時に帰宅される場合は、“25時”とご記入ください。

なお、在宅ワークなど通勤時間がない場合は、「通勤時間がない」を選択し、単身赴任等により不明の場合は、「不明」を選択してください。

- | | | |
|------------|--------------|------------|
| 1. 通勤時間がある | ①家を出る時刻 （ ）時 | ②帰宅時刻 （ ）時 |
| 2. 通勤時間がない | | |
| 3. 不明 | | |

問9-3 問9で「3～4」（パート・アルバイトで就労）に○をつけた方にうかがいます。

フルタイムで働きたいと思いますか。（○は1つ）

- | |
|-----------------------------------|
| 1. フルタイムで働きたいと思っており、実現できる見込みがある |
| 2. フルタイムで働きたいと思っているが、実現できる見込みはない |
| 3. 今後もパートタイム・アルバイト等で働くことを希望している |
| 4. パートタイム・アルバイト等をやめて、子育てや家事に専念したい |

問9-4 問9で「5～6」(就労していない)に○をつけた方にうかがいます。

今後、働きたいという希望はありますか。(○は1つ)

「2」を選ぶ場合は、()内に当てはまる数字をご記入ください。

- | |
|---------------------------------------|
| 1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない) |
| 2. 1年以上先で、一番下の子どもが () 歳になったところに就労したい |
| 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい |

問9-5 問9-4で「2」「3」に○をつけた方にうかがいます。

希望する就労形態をお答えください。(○は1つ)

「イ」を選ぶ場合は、()内に当てはまる数字をご記入ください。

- | |
|----------------------------|
| ア. フルタイム(週5日程度・1日8時間程度の就労) |
| イ. パートタイム・アルバイト等(「ア」以外) |
| ⇒ 週 () 日 ・ 1日 () 時間程度 |
| ウ. 就労形態までは、まだ考えていない |

お子さんの保護者(父親)の就労状況についてうかがいます

問10 **父親**の就労状況(自営業、家族従事者含む。)についてうかがいます。

父親の就労状況は次のどれですか。(○は1つ)

- | | |
|-----------------------------------|----------------|
| 1. フルタイムで就労 | ⇒ 問10-1、問10-2へ |
| 2. フルタイムで就労しているが、育休、介護休業中 | ⇒ 問10-1、問10-2へ |
| 3. パートタイム、アルバイト等で就労 | ⇒ 問10-1～問10-3へ |
| 4. パートタイム、アルバイト等で就労しているが、育休、介護休業中 | ⇒ 問10-1～問10-3へ |
| 5. 以前は働いていたが、現在は就労していない | ⇒ 問10-4へ |
| 6. これまで就労したことがない | ⇒ 問10-4へ |

問10-1 問10で「1～4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む。)」を()内に数字でご記入ください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

- | | |
|--------------|---------------|
| ①1週当たり () 日 | ②1日当たり () 時間 |
|--------------|---------------|

問10-2 家を出る時刻と帰宅時刻を（ ）内に数字でご記入ください。時刻が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

※時刻は必ず24時間制でご記入ください。(例) 午前7時 ⇒ 7時、午後6時 ⇒ 18時

※7時30分など30分を超える時間は切り上げて8時、18時15分など30分未満の時間は切り下げて18時としてお答えください。

翌日午前1時に帰宅される場合は、“25時”とご記入ください。

なお、在宅ワークなど通勤時間がない場合は、「通勤時間がない」を選択し、単身赴任等により不明の場合は、「不明」を選択してください。

- | | | |
|------------|---------------|-------------|
| 1. 通勤時間がある | ①家を出る時刻 () 時 | ②帰宅時刻 () 時 |
| 2. 通勤時間がない | | |
| 3. 不明 | | |

問10-3 問10で「3～4」(パート・アルバイトで就労)に○をつけた方にうかがいます。

フルタイムで働きたいと思いますか。(○は1つ)

- | |
|-----------------------------------|
| 1. フルタイムで働きたいと思っており、実現できる見込みがある |
| 2. フルタイムで働きたいと思っているが、実現できる見込みはない |
| 3. 今後もパートタイム・アルバイト等で働くことを希望している |
| 4. パートタイム・アルバイト等をやめて、子育てや家事に専念したい |

問10-4 問10で「5～6」(就労していない)に○をつけた方にうかがいます。

今後、働きたいという希望はありますか。(○は1つ)

「2」を選ぶ場合は、()内に当てはまる数字をご記入ください。

- | |
|---------------------------------------|
| 1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない) |
| 2. 1年以上先で、一番下の子どもが () 歳になったところに就労したい |
| 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい |

問10-5 問10-4で「2」「3」に○をつけた方にうかがいます。

希望する就労形態をお答えください。(○は1つ)

「イ」を選ぶ場合は、()内に当てはまる数字をご記入ください。

- | |
|----------------------------|
| ア. フルタイム(週5日程度・1日8時間程度の就労) |
| イ. パートタイム・アルバイト等(「ア」以外) |
| ⇒ 週 () 日 ・ 1日 () 時間程度 |
| ウ. 就労形態までは、まだ考えていない |

お子さんの平日の保育所などの利用状況についてうかがいます

問11 お子さんは現在、「定期的な教育・保育事業」を利用していますか。

※定期的な教育・保育事業

認定こども園・幼稚園・保育園・障がい児支援施設（放課後等児童デイサービス事業など）などを
います。

1. 利用している

2. 利用していない ⇒問11-3へ

問11で「利用している」と回答された方にうかがいます。

問11-1 平日どのような教育・保育事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業すべてに○をつけてください。

1. 認定保育所（認可を受けた利用定員20人以上の保育所）※1
2. 幼稚園（通常の就園時間の利用）
3. 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間の前後に預かる事業のうち定期的に利用している場合）
4. 認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）※2
5. 小規模な保育施設（定員20人未満の保育所）
6. 家庭的保育（保育士等がその自宅等で子どもを預かるサービス、「保育ママ」）
7. 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設）
8. その他の認可外保育施設（7を除く）
9. 障がい児支援施設（障がいのある児童が通園し、保育や療育を受ける施設）
10. ベビーシッター（保育者が子どもの家庭で保育する事業）
11. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）
12. その他（)

※1 きほくの里保育園 など ※2 認定こども園さくら・認定こども園ゆずっこ など

問11で「利用している」と回答された方にうかがいます。

問11-2 利用している理由として当てはまるものすべてに○をつけてください。

1. 子どもの教育や発達のため
2. 保護者が現在就労している
3. 保護者が就労予定がある／求職中である
4. 保護者が家族・親族などを介護している
5. 保護者に病気や障がいがある
6. 保護者が学生である
7. その他（)

⇒問12へお進みください

問11で「利用していない」と回答された方にうかがいます。

問11-3 利用していない理由として当てはまるものすべてに○をつけてください。

1. 利用する必要がある（子どもの母親か父親が就労していないなど）
2. 親族など子どもを預かってくれる人がいるため
3. 子育てに十分な時間をかけたい（子どもと一緒にいたい）ため
4. 子どもがまだ小さいため
5. 希望する施設に空きがなかったため（待機している）
6. 延長・夜間等の利用する時間帯や条件が合わなかったため
7. 施設や事業の質、場所などに納得できる事業がないため
8. 子どもの教育や発達のことを考えて利用していない
9. 経済的な理由で利用できない
10. その他（

すべての方にうかがいます。

問12 現在の利用状況にかかわらず、今後、平日に「定期的に」利用したいサービスはありますか。当てはまるものすべてに○をつけてください。

1. 利用したいと思う事業はない
2. 認定保育所（認可を受けた利用定員20人以上の保育所）※1
3. 幼稚園（通常の就園時間の利用）
4. 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間の前後に預かる事業のうち定期的に利用している場合）
5. 認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）※2
6. 小規模な保育施設（定員20人未満の保育所）
7. 家庭的保育（保育士等がその自宅等で子どもを預かるサービス、「保育ママ」）
8. 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設）
9. その他の認可外保育施設（7を除く）
10. 障がい児支援施設（障がいのある児童が通園し、保育や療育を受ける施設）
11. ベビーシッター（保育者が子どもの家庭で保育する事業）
12. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）
13. その他（

※1 きほくの里保育園 など ※2 認定こども園さくら・認定こども園ゆずっこ など

問12で「2～13」を選ばれた方にうかがいます。

問 12－1 教育・保育事業を利用すると想定した場合、あなたはどのような点を重視しますか。当てはまるものすべてに○をつけてください。

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| 1. 教育や保育の方針や内容 | 2. 先生や保育士の対応や経験 |
| 3. 園庭や遊具などの施設・設備 | 4. 自宅から近い |
| 5. 勤務先から近いなど通勤や送迎の利便性 | 6. 延長保育等の保育時間が希望に合う |
| 7. 土・日・祝日に利用できる | 8. 長期休暇中に利用できる |
| 9. 利用料金 | 10. まわりの評判 |
| 11. 給食の有無 | 12. バス等の送迎 |
| 13. その他（ | ） |
| 14. 特にない | |

お子さんの土曜・休日や長期休暇中の
教育・保育事業の利用希望についてうかがいます

※教育・保育事業とは、認定こども園・幼稚園・保育所・地域型保育事業（小規模保育等）・認可外保育施設（地域保育所）・障がい児支援施設（放課後等児童デイサービス事業など）などで教育・保育を行うことを指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

問13-1 土曜日に教育・保育事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を数字でご記入ください。

※時刻は「9時～18時」のように24時間制で記入してください。なお、事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

1. 利用する必要はない
2. ほぼ毎週利用したい
3. 月に1～2回は利用したい

利用したい時間帯
() 時 ～ () 時まで

問13-2 日曜日・祝日に教育・保育事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を数字でご記入ください。

※時刻は「9時～18時」のように24時間制で記入してください。なお、事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

1. 利用する必要はない
2. ほぼ毎週利用したい
3. 月に1～2回は利用したい

利用したい時間帯
() 時 ～ () 時まで

問13-1 もしくは問13-2で「月に1～2回利用したい」を選んだ方にうかがいます。

問13-3 毎週ではなく、たまに利用したい理由について当てはまるものすべてに○をつけてください。

1. 子どもの教育や発達支援のため	2. 月に数回仕事が入るため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため	4. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
5. 息抜きのため	
6. その他（ ）	

現在「幼稚園」や「認定こども園」の幼稚園機能部分を利用している方にうかがいます。

問14 夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中に保育所や幼稚園等の施設やサービスを利用したいと思いませんか。

1. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい
2. 休みの期間中、週に数日利用したい
3. 利用する必要はない

地域子育て支援事業のについてうかがいます

問15 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後利用したいと思うものを
お答えください。①～⑳の事業毎にA～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけ
てください。(鬼北町では実施していないものもあります)

事業名	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 今後利用したい
①母親学級、パパママ学級	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
②産後ケア事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
③鬼北町子育てガイドブック（冊子）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
④LINE個別相談	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑤こんにちは赤ちゃん訪問	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑥離乳食講座・育児相談	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑦ままケア	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑧こども家庭センターおにっこ （R5年度までは子育て世代包括支援センター）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑨子育て支援センターゆめぽけ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑩障がい児等療育支援事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑪食育の推進（親子料理教室など）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑫町のホームページや広報誌等による子育て支 援関係情報	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑬一時預かり（一時保育）（保育所等で一時的に 子どもを保育するサービス）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑭延長保育事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑮日曜保育事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑯放課後子ども教室	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑰放課後児童クラブ（学童保育）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑱障がい児支援施設（児童発達支援事業・放課 後等児童デイサービス事業など）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑲子育て短期支援事業（ショートステイ事業）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑳子育て支援ヘルパー	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
㉑あかちゃんおでかけ用品購入費補助事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
㉒鬼北町出産世帯応援補助金（時短家電・省エ ネ家電購入補助）事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
㉓鬼北町出産世帯奨学金返還補助金事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

次ページに続きあり

事業名	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 今後利用したい
②④児童館（児童や親子が安心して学び、遊べる場所）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
②⑤病児・病後児保育（病氣中・病氣回復期の子どもを預かるサービス）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
②⑥ファミリー・サポート・センター（住民による一時預かりなど、会員制でお互いに助け合う活動）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

問16 お子さんは現在、子育て支援センターを利用していますか。

※子育て支援センターとは、親子が集まって過ごしたり、相談したり、情報提供を受けたりする場で、鬼北町には子育て支援センター「ゆめぽっけ」があります。

※利用されている場合は、おおよその利用回数もご記入ください。

1. 鬼北町の子育て支援センターを利用している	}	→	利用しているおおよその回数
2. 町外の同様のセンターを利用している			・週（ ）回程度
3. 以前利用していた			もしくは
4. 利用したことがない			・月（ ）回程度
5. 子育て支援センターがあることを知らなかった			

問17 今後、子育て支援センターを利用してみたいと思いますか。

現在利用していないが、できれば今後利用したい場合や、現在利用しており利用日数を増やしたい場合は、おおよその利用希望回数もご記入ください。

1. 現在利用していないが、今後利用したい	}	→	利用したい(増やしたい) おおよその回数
2. すでに利用しているが、今後、利用日数を増やしたい			・週（ ）回程度
3. 今後利用したり、更に増やしたいとは思わない			もしくは
4. 分からない			・月（ ）回程度

お子さんの病気の際の対応についてうかがいます
(平日に幼稚園や保育所等を利用している方のみ)

平日に幼稚園や保育所等を利用していると答えた方(問11で「1. 利用している」を選択した方)にうかがいます。

問18 この1年間に、お子さんが病気やケガで幼稚園や保育所等が利用できなかったことはありますか。

1. あった ⇒ 問18-1へ

2. なかった ⇒ 問19へ

問18で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。

問18-1 お子さんが病気やケガで普段利用している幼稚園や保育所等が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数を()内に数字でご記入ください。※半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。

1年間の対処方法	日数 / 年間
1. 父親が仕事等を休んだ	() 日
2. 母親が仕事等を休んだ	() 日
3. やむを得ず子どもだけで留守番をさせた	() 日
4. 親族・知人に子どもをみてもらった	() 日
5. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	() 日
6. 病児・病後児保育を利用した	() 日
7. ベビーシッターを利用した	() 日
8. その他 ()	() 日

⇒「1」～「3」以外に○をつけた方は 問19へ

▶ 問18-2へ

問18-1で「1」～「3」に○をつけた方にうかがいます。

問18-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。

当てはまる番号1つに○をつけ、日数を()内に数字でご記入ください。

- | | |
|--------------------------|------------|
| 1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい | ⇒ 年間 () 日 |
| 2. 利用したいとは思わない | |

※病児・病後児保育とは：病気の治療や回復期にあり、保育所・幼稚園・小学校等での集団生活が困難な場合で、保護者の仕事などの都合により家庭で保育できない子どもを小児科等で預かる事業です。現在、鬼北町にはありません。

問18-2で「2. 利用したいと思わない」に○をつけた方にうかがいます。

問18-3 利用したいと思わない理由として当てはまるものすべてに○をつけてください。

1. 保護者が仕事を休むことができる	2. 病気の子どもを他人にみてもらうのは不安
3. 事業の質に不安がある	4. 利用料がかかる
5. 利用する手続きが手間である	6. 他の子どもから病気がうつる不安がある
7. その他 ()	

お子さんの不定期の教育・保育事業や一時預かり等の利用についてうかがいます

問19 お子さんについて、定期的な保育や病気のため以外に、保護者の私用、通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は当てはまる番号すべてに○をつけ、利用日数も（ ）内に数字でご記入ください。※町外の施設も含みます。

※半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。

利用している事業	日数 / 年間
1. 一時預かり (家庭において一時的に保育を受けることが困難な乳児や幼児を対象に、保育所等で一時預かりを実施する事業)	() 日
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ)	() 日
3. ショートステイ事業 (保護者が仕事、病気や育児疲れなどで一時的に子どもを養育することが困難になったときに預けることができる事業)	() 日
4. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)	() 日
5. ベビーシッター	() 日
6. その他 ()	() 日
7. 利用していない	

問20 保護者の私用、通院、不定期の就労等の目的で、不定期に教育・保育事業や一時預かり等を利用したいと思うか、いずれか1つに○をつけてください。

※事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい ⇒ 問20-1へ	2. 利用する予定はない ⇒ 問21へ
-------------------	---------------------

問20で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問20-1 利用目的について当てはまるもの全てに○をつけ、1年間に必要な日数をご記入ください。

1. 利用したい	計 () 日
ア. 私用 (買物、習い事、リフレッシュ目的等)	年間 () 日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども (兄弟姉妹を含む。) や保護者の通院 等	年間 () 日
ウ. 不定期の就労	年間 () 日
エ. その他 ()	年間 () 日

問20で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 20－2 問 20－1の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。(○は1つ)

1. 大規模施設で子どもを保育する事業 (例: 幼稚園・保育所等)
2. 小規模施設で子どもを保育する事業 (例: 地域子育て支援拠点等)
3. 地域住民等が子育て家庭等の近くで保育する事業 (例: ファミリー・サポート・センター等)
4. その他 ()

問21 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。(預け先が見つからなかった場合も含みます)。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、年間の泊数も()内に数字でご記入ください。

		泊数
1. あった	ア. 親族・知人にみてもらった	() 泊
	イ. 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した (児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)	() 泊
	ウ. 「イ」以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	() 泊
	エ. 仕方なく子どもを同行させた	() 泊
	オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	() 泊
	カ. その他 ()	() 泊
2. なかった		

問 21 で「1. あった」の「ア. 親族・知人にみてもらった」に○をつけた方にうかがいます。

問 21－1 その場合の困難度はどの程度でしたか。(○は1つ)

1. 非常に困難	2. どちらかというと困難	3. 特に困難ではない
----------	---------------	-------------

**来年度、小学校に入学するお子さん（平成30年4月2日～平成31年4月1日生まれ）
について、小学校入学後の放課後の過ごし方についてうかがいます**

※来年度小学校へ入学されるお子さんのおられる方への問です ⇒ 該当しない方（5歳児未満の方）は問26へ

問22 お子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（○はいくつでも）また、それぞれ希望する週当たり日数、「放課後児童クラブ（学童保育）」及び「障がい児支援施設」の場合には、希望する時間、何年生まで利用したいかについて、（ ）内に数字でご記入ください。

※将来のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

※時刻は必ず24時間制でご記入ください。

1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母宅	週（ ）日くらい
3. 友人・知人宅	週（ ）日くらい
4. スポーツ少年団	
5. 習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）	週（ ）日くらい
6. 放課後子ども教室 ※1	週（ ）日くらい
7. 放課後児童クラブ（学童保育） ※現在、主に近永小学校の児童を対象	週（ ）日くらい ⇒下校時から（ ）時まで （ ）年生まで利用したい
8. 障がい児支援施設（放課後等児童デイサービス事業など）	週（ ）日くらい ⇒下校時から（ ）時まで （ ）年生まで利用したい
9. 児童館（児童や親子が安心して学び、遊べる場所）	週（ ）日くらい
10. ファミリー・サポート・センター ※現在鬼北町では実施していません	週（ ）日くらい
11. その他（図書館、公民館、公園等）	週（ ）日くらい

※1 地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ文化・芸術活動などを体験する取り組み

問23 お子さんについて、小学校高学年（4～6年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（○はいくつでも）また、それぞれ希望する週当たり日数、「放課後児童クラブ（学童保育）」及び「障がい児支援施設」の場合には、希望する時間、何年生まで利用したいかについて、（ ）内に数字でご記入ください。

※将来のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

※時刻は必ず24時間制でご記入ください。

1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母宅	週（ ）日くらい
3. 友人・知人宅	週（ ）日くらい
4. スポーツ少年団	
5. 習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）	週（ ）日くらい

6. 放課後子ども教室 ※1	週 () 日くらい
7. 放課後児童クラブ (学童保育) ※現在、主に近永小学校の児童を対象	週 () 日くらい ⇒下校時から () 時まで () 年生まで利用したい
8. 障がい児支援施設 (放課後等児童デイサービス事業など)	週 () 日くらい ⇒下校時から () 時まで () 年生まで利用したい
9. 児童館 (児童や親子が安心して学び、遊べる場所)	週 () 日くらい
10. ファミリー・サポート・センター ※現在鬼北町では実施していません	週 () 日くらい
11. その他 (図書館、公民館、公園等)	週 () 日くらい

問 22 または問 23 で「7. 放課後児童クラブ (学童保育)」又は「8. 障がい児支援施設」に○をつけた方にうかがいます。

問 24 お子さんについて、土曜日、日曜日・祝日、夏休みなどの長期休暇期間中に放課後児童クラブ又は障がい児支援施設の利用希望はありますか。

※事業の利用には、一定の利用料がかかります。

※時刻は必ず 24 時間制でご記入ください。(例) 午前 7 時 ⇒ 7 時、午後 6 時 ⇒ 18 時

(1) 土曜日

利用希望 (○は 1 つ)	利用したい時間帯
1. 小学校 1～3 年生の間は利用したい	() 時 ～ () 時まで
2. 小学校 4～6 年生になっても利用したい	
3. 利用する必要はない	

(2) 日曜・祝日

利用希望 (○は 1 つ)	利用したい時間帯
1. 小学校 1～3 年生の間は利用したい	() 時 ～ () 時まで
2. 小学校 4～6 年生になっても利用したい	
3. 利用する必要はない	

(3) 夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中

利用希望 (○は 1 つ)	利用したい時間帯
1. 小学校 1～3 年生の間は利用したい	() 時 ～ () 時まで
2. 小学校 4～6 年生になっても利用したい	
3. 利用する必要はない	

すべての方に、育児休業についてうかがいます

問 25 お子さんが生まれた時、育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについてお答えください。
また、取得しなかった方はその理由についてお答えください。

①母親（〇は1つ）	②父親（〇は1つ）
1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である） 3. 取得していない	1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である） 3. 取得していない

理由に〇（いくつでも）

①母親	取得していない理由	②父親
1	職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	1
2	仕事が忙しかった	2
3	（産休後に）仕事に早く復帰したかった	3
4	仕事に戻るのが難しかった	4
5	昇給・昇格などが遅れそうだった	5
6	収入減となり、経済的に苦しくなる	6
7	保育所などに預けることができた	7
8	配偶者が育児休業制度を利用した	8
9	配偶者や祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	9
10	子育てや家事に専念するため退職した	10
11	職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）	11
12	有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	12
13	育児休業を取得できることを知らなかった	13
14	産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らず、退職した	14
15	その他（具体的に	15

問 26 あなたの家庭では、仕事と生活の調和（ワークライフバランス）がとれていると感じますか。
（〇は1つ）

1. そう思う	2. ややそう思う	3. あまり思わない	4. そう思わない
---------	-----------	------------	-----------

子育て全般についてうかがいます

問 27 子育てに関して不安や負担を感じることがありますか。(〇は1つ)

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 非常に不安や負担を感じる | 2. 何となく不安や負担を感じる |
| 3. あまり不安や負担は感じない | 4. まったく感じない |
| 5. なんともいえない | |

問 28 お子さんを育てていくうえでの困りごとはありませんか。(〇はいくつでも)

- | | |
|---------------------------|----------------------------------|
| 1. 育児の支援者がいない | 2. 子育て方針について、夫婦間や支援者間で意見の食い違いがある |
| 3. 子どもとの接し方がわからない | 4. 子どもに八つ当たりしてしまう |
| 5. 子どもがかわいいと思えない | 6. 子育てに疲れている |
| 7. 子どもが言うことをきかない | 8. 子どもに障がいがある |
| 9. 家計の負担が大きい | 10. 子育てに関する情報が得られない |
| 11. 仕事と育児の両立ができない | 12. 家事ができない(料理、洗濯、掃除等) |
| 13. 子どもの発育や発達面に気がかりなことがある | |
| 14. その他 () | |

問 29 子どもを育てることについて、あなたはどのように思いますか。(〇は1つ)

- | | |
|-------------------|-----------------------------|
| 1. 楽しいと感じることの方が多い | 2. 楽しいと感じることと大変と感じることが同じくらい |
| 3. 大変と感じることの方が多い | 4. どちらとも言えない |
| 5. その他 () | |

問 30 自分自身の子育てが地域の人々や社会に支えられていると思いますか。(〇は1つ)

- | | | |
|-----------|---------------|-----------------|
| 1. そう思う | 2. どちらかというと思う | 3. どちらかというと思わない |
| 4. そう思わない | 5. わからない | |

問 31 地域において、子どもや子育て家庭に対してどのような支援活動があればよいと思いますか。

(〇は3つまで)

- | | |
|-----------------------|--------------------------|
| 1. 子育て家庭に対する家事支援活動 | 2. 親の急用時に子どもを預かる活動 |
| 3. 閉じこもりがちな親子の見守りと声かけ | 4. 地域の高齢者などによる子育て相談 |
| 5. 子育て家庭向けのレクリエーション活動 | 6. 子どもが犯罪に巻き込まれないよう見守る活動 |
| 7. 児童虐待の予防と早期発見活動 | 8. 子どもが安心して過ごせる地域の居場所づくり |
| 9. 特に何もいない | 10. その他 () |

問32 鬼北町における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

満足度が低い ←————→ 満足度が高い				
1	2	3	4	5

問 33 今後も鬼北町で子育てをしていきたいですか。(○は1つ)

- | | | |
|--------------|-----------------|--------------|
| 1. そう思う | 2. どちらかといえばそう思う | 3. どちらともいえない |
| 4. あまりそう思わない | 5. そう思わない | |

問 34 子育てしやすいまちにするためには、どのような支援が必要だと思いますか。最も重要だと思うもの5つまで選んで○をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 産後支援を充実してほしい |
| 2. 育児サークルなどが継続的に利用できる場所がほしい |
| 3. 親子が安心して集まれる身近な場所を増やしてほしい |
| 4. 子どもと一緒に楽しめるイベントを増やしてほしい |
| 5. 親子で出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい |
| 6. 図書館を充実してほしい |
| 7. 異世代交流の場を増やしてほしい |
| 8. 子どもについての情報が得られる場や学べる場所がほしい |
| 9. 安心して子どもが医療機関にかかる体制を整備してほしい |
| 10. 子育てや子どもの発達などについて気軽に相談できる場所がほしい |
| 11. 子育てについて情報を気軽に入手できるよう SNS などで発信してほしい |
| 12. ひとり親家庭の自立支援を充実してほしい |
| 13. 多子世帯への支援を充実してほしい |
| 14. 障がいのある子どもが地域で安心して生活できる環境や支援を整備してほしい |
| 15. インクルーシブ保育や教育への充実や町民の理解を広めてほしい |
| 16. 子育て環境を整えるための住宅設備費用の補助を充実してほしい |
| 17. 子育て世代への経済的支援をしてほしい |
| 18. 仕事と子育てが両立できるよう働き方の改善などを広く啓発してほしい |
| 19. パパ向けの育児が学べる機会がほしい |
| 20. 子ども自身の声を聴いてほしい |
| 21. 誰でも気軽に利用できる NPO などによる保育サービスがほしい |
| 22. 買い物やランチなど、一時的に子どもを預けられる場所がほしい |
| 23. 安心して子どもを預けられるよう保育所や学校などの人員体制を整備してほしい |
| 24. 妊娠期から継続的に相談できる体制を整備してほしい |
| 25. その他 () |

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There is no text or other markings on the paper.

提出期限：2024年（令和6年）8月30日（金）まで